

学校だより



《めざす子ども像》
進んで考え、自ら学ぶ子ども
心豊かで思いやりのある子ども
ねばり強くがんばる子ども

令和3年7月2日(金) No.16

校長：須藤 美香 Tel：0880-24-0006

7月の生活目標：きれいな学校にしよう

早いもので、7月に入りました。いよいよ1学期も残りわずかとなりました。今年は、梅雨入りも早く雨の日も多いのですが、子ども達は雨が止むと、竹馬をしたり、サッカーをしたりして過ごしています。

元気に1学期を終えることができるよう、体調には気を付けてください。



第1回 東又の子どもを守る会



6月21日(月)に、先日の「地域協働本部」に続き、今年度1回目の会を開きました。この会は、区長会長、民生委員、主任児童委員、保育所長、郵便局長、駐在、老人クラブ代表、クラインガルテンの代表、読み聞かせの代表、トピア21の代表、PTAからは、顧問、会長、副会長、そして、学校の校長、教頭で構成されています。話し合いの結果、会長は昨年度に引き続き、コーディネーターでもある石崎 豊史さんになりました。

始めに、設置要綱の確認、東又小学校の現状報告、昨年度の活動報告ならびに本年度の活動予定についてお伝えしました。次に、子どもの安全見守り活動についての協議がなされました。

通学路の見直しについて

4月のPTA総会で話した所、今まで通りとすることになったことを報告した。

- ・旧道はバスが通るし、春、子どもと一緒に農道を通って登校したが、朝は全く車が通らなかった。
- ・旧道はバスも通るが、昔ほど飛ばしていない。今の通学路は、わきの溝が深く、過去何度か子どもが落ちている。空き家も多く、『子ども110番』の家もなく、助けを求めても聞こえない。朝は車の往来が無いと言ったが、農繁期には、夕方車が通ることが多くなる。『子ども110番』の家を変えるか？
- ・縦列通行で走るように学校では指導しているが、引き続きみんなでも指導していく。
- ・行きは、今の通学路を通らすが、帰りは暗くなるので旧道を通らせている。今後も、引き続き検討していく必要がある。

児童について

- ・一人自転車で帰っている時に、律儀にマスクをしている子がいる。外してもいいのではないか。
- ・これからは熱中症のこともあるので、学校でも指導してほしい。

危険地区について

- ・黒石の横断歩道から入ったすぐの民家のブロック塀、屋根の劣化が激しく、要注意であるが、空き家については扱いが難しい。
- ・危ないと思われるところは、気を付けるように話しておく。
- ・JA支援センターの駐車場については、駐在さんにお声をかけていただく。

お知らせ

7月5日より4年生担任の森澤 唯 教諭が産休に入ります。昨年度は、全校の子ども達に関わり、学校の研究をリードしてくれた先生です。

昨日は、全校でお別れの朝礼を開き、子ども達から、「賢くて元気な赤ちゃんを産んでください。」「おめでとうございます。」「赤ちゃんの洋服は買いましたか?」「赤ちゃんのおもちゃは買いましたか?」など、メッセージや質問を受け、和やかな雰囲気の中、全校でお別れをしました。

子ども達も赤ちゃんの誕生を心待ちにしています。



授業紹介・2年生

道徳「ぐみの木と小鳥」という教材を使った授業を参観しました。この教材は、ぐみの木がりすを心配する様子や、病気のりすに嵐の中でもぐみの実を届けようとする小鳥の姿が描かれた物語です。「親切にしたりされたりするとどんな気持ちになるかを考える」ことをねらいとしています。

これまでの自分をふりかえりながら、これから友だちにどのようにしていきたいかを、実際に役割演技などを通して考えることができました。

とっても優しい子ども達です。これからも、温かい気持ちを持ち、身近な人に自分にできることを精一杯しようとする気持ちや相手の喜びを自分の喜びとして受け入れられる子どもに育ててくれることでしょう。



竹内 浩子先生をお迎えして～水泳指導～

6月21日(月)くぼかわスポーツクラブの竹内 浩子先生に来ていただき、みっちり5・6年生に水泳指導をしていただきました。「力が入ったら沈むから、顎を付けて大きいキックで泳ごう。」などの確かなアドバイスを一人一人にかけてくださり、1時間で自信をもって泳ぐことができるようになりました。

「必ず顔を下に向ける」「大きく泳ぐ」を意識するだけで泳ぎが変わってきます。そして、何より泳ぐことが楽しくなることが1番大切です。1学期の終わりには、泳ぎもスピードもかわってきていることでしょうね。

